

平成27年度 新たな公共プロジェクト事業実施状況

文京ミ・ラ・イ対話

1 第1弾 文京区のミ・ラ・イへつなぐシンポジウム&対話

考え込むより、街に出よう！ 文京学院大学共催

(1) 日時 平成27年7月5日(日) 13時30分～16時30分

(2) 会場 文京学院大学(本郷キャンパス) S館

(3) 内容

第1部 シンポジウム「疑問・思いから街に出て、私が出会ったこと」

①ゲスト・トーク

- ・古市太郎氏(文京学院大学人間学部コミュニケーション社会学科博士(学術)助教 社団法人「てらまっち」理事)
- ・南陀楼綾繁(ナンダロウアヤシゲ)氏(ライター・編集者、不忍ブックストリート代表)

②街で動き始めている人の声を紹介

③区の現状と取組みを紹介

区民参画について(区民課)

④地域でしてみたいことを書き出す

⑤パネルトーク会場セッション

第2部 文京ミ・ラ・イ対話

「質問・思いから始まる、自分と街のミ・ラ・イを考える対話」

①参加者の方の疑問、シンポジウムの内容から、複数のテーブルテーマを設定し、興味のあるテーマについて話し合う

②文京区で地域の活動がもっと増えるには?を考える

③自分がこれから始めたいことを考える

④振り返り

(4) 参加者34人(定員50人)

2 第2弾 文京区の会社員も街に出よう！

仕事+αのある文京区をつくるには? 東洋大学共催

(1) 日時 平成27年8月5日(水) 19時～21時20分

(2) 会場 東洋大学(白山キャンパス) スカイホール

(3) 内容

オープニングトーク「出会える街をつくろう！」

林大介氏(東洋大学社会学部社会福祉学科助教)

アイスブレイク

+αの名刺を作って自己紹介

第1部 出会おう！語ろう！+α名刺交流会

- ①「私の仕事+α～文京区で+αを見つけた8人のライトニングトーク～」
- ②8人の中から気になる人のところに集まり話す
- ③自由に交流し、気の合う仲間を見つける

第2部 文京ミ・ラ・イ対話

「社員が街に出るきっかけ、つながる方法、続く仕組みを考えよう」

①ゲスト・トーク

「ビジネスパーソンがNPOでボランティア（プロボノ）をする理由」

岩淵美華氏（NPO法人サービスグラント・グルーピングチーム）

②区の現状と取組みを紹介

区の企業のCSRについて（経済課）

③社会福祉協議会の現状と取組みを紹介

ボランティア・市民活動センターについて（文京区社会福祉協議会）

④対話

- ・社員が地域に参加するきっかけを増やすには？
- ・区内社員がつながるには？
- ・地域活動やボランティアを続けるコツは？

⑤振り返り&これからのアクションを考える

(4) 参加者 51人（定員 40人）

3 第3弾 頼りになる情報源、持っていますか？

情報があふれる社会で生き抜くための“つながり”を考えよう

日本女子大学住居学科共催

(1) 日時 平成27年9月13日（日） 13時30分～16時30分

(2) 会場 日本女子大学生涯学習センター（目白キャンパス）百年館高層棟

(3) 内容

第1部 シンポジウム「頼りになる情報、人を見つけるには？」

①キーノートスピーチ

「生活の中のリスクに備えるために必要な「つながり」とは？～災害リスクと共助～」

・平田京子氏（日本女子大学家政学部住居学科教授・住居学科長）

『いざというとき』にも役立つ「つながり」づくりのヒント

・中橋徹也氏（NPO法人東京いのちのポータルサイト監事）

②街で活動している方の取組みを紹介

③区の現状と取組みを紹介

災害時に区が行う情報発信の仕組みと取組状況について（防災課）

④ミニパネルトーク「頼りになる情報、人を見つけるには？」

第2部 自分と街のミ・ラ・イを考える対話

「いざという時、信頼できるつながりとは？」

- ①生活の中で課題に直面する場面を考え、具体的にどのようなことが不安かを考える
- ②不安な状況を解決するため、個人として「足りていない行動」を考える
- ③地域全体で、不安な状況を解決するために不足している機会と、その解決アイデアを考える
- ④アクション宣言&振り返り

(4) 参加者 29 人 (定員 40 人)

4 第4弾 私たちが未来を拓くためのメディアとは？

個人が情報発信する時代の地域と情報を考える！

- (1) 日時 平成 27 年 9 月 24 日 (木) 18 時 30 分～20 時 30 分
- (2) 会場 b-lab (文京区青少年プラザ)
- (3) 内容

イントロダクション

- ①「b-lab の紹介&立ち上げにおいて、IT をどのように活用したか？」
(NPO 法人カタリバ)
- ②区の現状と取組みを紹介
IT を活用した子育て支援の取り組みについて (子育て支援課)

第1部 トークセッション

- ①ゲストトーク「インターネット以降の生活文化とまちづくり」
宇野常寛氏 (評論家、「PLANETS」編集長)
- ②振り返り、質疑応答

第2部 自分と街のミ・ラ・イを考える対話

「IT を活かしたこれからの地域づくりとは？」

- ①宇野氏の話を受けて、みんなで話し合いたいお題を考える！
- ②話したいお題のテーブルに移動して対話
～個人が情報発信する時代の地域と情報について～
- ③振り返り・感想の共有
- ④宇野氏からのコメント

(4) 参加者 53 人 (定員 40 人)

5 第5弾 仲間の見つけ方、広げ方を考えよう

つながる、生み出す、みんなのコミュニティデザイン 跡見学園女子大学共催

- (1) 日時 平成 27 年 10 月 4 日 (日) 13 時 30 分～16 時 30 分
- (2) 会場 跡見学園女子大学 (文京キャンパス) 2 号館

(3) 内容

第1部 仲間の見つけ方 広げ方には方法がある！

①ゲスト・トーク

「国境や世代を超えて人がつながる装置としてのNPO・NGO」

・南里隆宏氏（跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科准教授）

「市民の力で社会を動かす！コミュニティ・オーガナイズング」

・鎌田華乃子氏（コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン代表）

第2部 コミュニティ・オーガナイズング体験

「ストーリー・オブ・セルフを考えよう！」

第3部 文京ミ・ラ・イ対話

「活動が生まれる文京区をデザインしよう！」

①トークセッションやコミュニティ・オーガナイズング体験を踏まえ、みんなで話し合いたいお題を考える！

②話したいお題のテーブルに移動して対話

～仲間を見つけたり、広げたりできる機会が充実している地域になるには？～

③振り返り・感想の共有

④南里先生、鎌田氏からの総括コメント

(4) 参加者 42人（定員 40人）

文京社会起業講座

1 社会起業入門講座

「ほしい未来をつくる」仕事って何？

greenz.jpを運営する、鈴木菜央さんと一緒に考えよう！

(1) 日時 平成27年7月16日（木） 18時45分～21時

(2) 会場 シビックセンター5階区民会議室

(3) ゲスト講師 鈴木菜央氏（NPO法人グリーンズ代表 greenz.jp編集長）

(4) 参加者 40人（定員 30人）

共感を呼ぶ活動をつくるには？

ファンドレイジングの専門家から学ぼう

(1) 日時 平成27年8月27日（木） 18時45分～21時

(2) 会場 シビックセンター5階区民会議室

(3) ゲスト講師 徳永洋子氏（ファンドレイジング・ラボ代表 日本ファンドレイジング協会理事）

(4) 参加者 39人（定員 30人）

2 社会起業アクション・ラーニング講座（全7回）

- (1) 期間 平成27年10月22日（木）～平成28年2月25日（木）
- (2) 会場 ㈱エンパブリック根津スタジオほか（第6回は「文京社会起業フェスタ」
としてシビックホール小ホールで実施予定）
- (3) 受講生 18人（定員20人）

3 文京社会起業対話

地域の困り事、地域に役立つ方法を考える

- (1) 日時 平成27年11月25日（水） 18時45分～21時
- (2) 会場 シビックセンター5階区民会議室
- (3) 内容 文京社会起業アクション・ラーニング講座受講生等による問題提起から地
域課題について参加者同士で対話し、地域で必要なことは何かを考える。
- (4) 参加者 34人（定員20人）

文京社会起業フェスタ（予定）

1 イベント概要

- (1) 日時 平成28年2月11日（木・祝） 13時30分～17時
- (2) 会場 シビックセンター2階（小ホール）
- (3) 内容
第1部 1) トークセッション「“共に学ぶ”からのコミュニティ・イノベーション
～シブヤ大学の経験から～」
ゲスト：左京泰明氏（NPO法人シブヤ大学学長）
2) 2015年度支援プロジェクト・プレゼンテーション
第2部 ・地域課題解決プランのプレゼンテーション
・発表者との交流及び各活動内容の紹介展示、体験展示
- (4) 参加者 200人程度

文京区NPO活動PRフェア

1 イベント概要

- (1) 日時 平成27年9月27日（日） 11時～15時30分
- (2) 会場 シビックセンター1階（展示室）、地下2階（区民ひろば）
- (3) 内容
①NPOの活動紹介展示、体験・映像コーナー
②NPO団体によるミニ教室&活動紹介プレゼンテーション
- (4) 参加団体 25団体（対象団体：区内NPO法人302団体）
- (5) 来場者 420人

2 交流会、実行委員会、最終準備会、振り返り会の開催状況

(1) 交流会

- ①日時 平成 27 年 5 月 15 日（金） 19 時～21 時
- ②会場 男女平等センター研修室A
- ③内容 グループ交流、本年度の計画案の検討
- ④参加団体 15 団体

(2) 第 1 回実行委員会

- ①日時 平成 27 年 6 月 25 日（木） 19 時～21 時
- ②会場 男女平等センター研修室A
- ③内容 企画案の検討
- ④参加団体 7 団体

(3) 第 2 回実行委員会

- ①日時 平成 27 年 7 月 30 日（木） 19 時～21 時
- ②会場 男女平等センター研修室A
- ③内容 企画、チラシの検討
- ④参加団体 6 団体

(4) 最終準備会

- ①日時 平成 27 年 9 月 10 日（木） 19 時～21 時
- ②会場 男女平等センター研修室A
- ③内容 運営最終確認
- ④参加団体 19 団体

(5) 振り返り会

- ①日時 平成 27 年 10 月 2 日（金） 19 時～21 時
- ②会場 男女平等センター研修室A
- ③内容 イベントの振り返り、今後に向けた意見交換
- ④参加団体 9 団体

プロジェクト支援

1 プロジェクト支援制度説明会

- (1) 日時 平成 27 年 4 月 18 日 (土) 10 時～11 時 30 分
平成 27 年 4 月 22 日 (水) 19 時～20 時 30 分
- (2) 会場 礪川地域活動センター
- (3) 内容 プロジェクト支援制度の説明、個別相談
- (4) 参加団体 24 団体

2 プロジェクトブラッシュアップ講座

- (1) 日時 平成 27 年 5 月 17 日 (日) 13 時 30 分～16 時 30 分
平成 27 年 5 月 21 日 (木) 19 時～21 時
平成 27 年 5 月 28 日 (木) 19 時～21 時
- (2) 会場 礪川地域活動センター、(株)エンパブリック根津スタジオ
- (3) 内容 プロジェクト登録シート等の作成方法の説明、個別相談
- (4) 参加団体 18 団体

3 担い手創出プロジェクト支援本部 (プロジェクト選考)

- (1) 日時 平成 27 年 7 月 24 日 (金) 9 時～12 時
- (2) 会場 地域振興会議室
- (3) 内容 支援対象プロジェクトの選考、その他事業進捗状況報告等

4 第 1 クール支援 (8 月～11 月)

(1) 支援プロジェクトの概要

- ①ブランクでなくギャップイヤー!～ライフイベントによる長期休暇がキャリア中断にならない文京区をつくる～【実施団体：NPO 法人 ArrowArrow】

<プロジェクト概要>

これまで、産休、育休、介護休業などライフイベントに伴う長期休暇や時短勤務は、制度的に認められていても、現場では「第一線で働くのが難しい」と扱われたり、本人も「周りに迷惑をかけている」と考えてしまいがちであった。それが休暇のとりづらさ、出産での退職にもつながっている。

本プロジェクトでは、働く人の出産、育児、介護などが、働らく人にも会社にも大切な時間とすることができる中小企業を文京区から日本に広げることを目指して、企業（組織）と従業員（個人）が互いに何ができるかを伝え・共に考える「コーディネーター」を育成する。

②ぶんきょう・いんぐれす【実施団体：ぶんきょう・いんぐれす】

＜プロジェクト概要＞

史跡が多く知的レベルの高い人たちが集まる文京区は、Google マップを利用したGPS ゲーム「イングレス」を楽しむ人たちの絶好の遊び場となっており、街を歩くことによって人と人とが繋がりはじめている。それを活かして、若者やネット住民が地域と接点を広げることによる地域問題解決を、「観光・集客」「健康促進」「世代間交流」に焦点を絞って活動する。ゲームによって街を歩くこととイベントを実施することでプレイヤーと地元住民とが交流し、地域特有の課題を発見し、解決していく。

③まちのキャッチフレーズ、創って使い倒してずっとつながるプロジェクト【実施団体：文京かるた隊】

＜プロジェクト概要＞

新住民が地元を知らず愛着やつながりが無い等の課題解決に向け

- ・文京区の著名な事項・地理・歴史・人物などについての「町の100キャッチフレーズ」を複数イベントとコンテスト方式で創りあげる。
- ・コミュニケーションツールとして紙カードゲーム(b-caruta)・Webサイト・冊子を作成する。
- ・ワークショップ、カードゲーム大会、町歩きなど家でも町でも使う機会を増やし、共通言語として使い倒す(町会イベント、商店会、学童保育、高齢者施設等)。
- ・地域の人とのつながりとともに楽しい思い出として記憶され、キャッチフレーズが浸透、未来へと世代や時間軸をこえて、地元意識を形成する。

④「ようこそサカミチ in 文京 2023」(減災連携ステイクホルダーミーティングのモデル化とサカミチ観光開発事業)【実施団体：本郷いきぬき工房】

＜プロジェクト概要＞

首都直下地震がオリンピック・パラリンピック開催中に発生しても全員が無事に助かることを目指し、防災・減災のための対話の機会の創出とサカミチ観光開発事業の2本柱としたサービスのパッケージ化を実施する。具体的には、首都直下地震の発災直後72時間、公助が不足するなかで、近隣の企業・大学・商店・町会・住民等、「新たな公共の担い手」達が近隣エリアで救助しあえるような連携体制をつくるため、産官学民による「減災連携ステイクホルダーミーティング」の型を作っていく。また、平時において、楽しくまえむきに救助の担い手を養成することを目的に、文京区の観光資源でもある情緒豊かなサカミチでの「観光×防災×心のバリアフリー」を事業化することを通じ、世界でいちばん心豊かなサカミチが文京区に生まれ、やがて世界に展開できるモデルづくりを目指す。

(2) 支援内容

- ・事業構築実施プロセス支援（定例ミーティング、メンターミーティング等）
 - ・ステークホルダー拡充の機会づくり支援（NPO活動PRフェア等への参加）
 - ・支援金の交付
展開力向上支援金（上限 100 万円） NPO 法人 ArrowArrow
継続力向上支援金（上限 20 万円） 文京かるた隊、本郷いきぬき工房
- ※ぶんきょう・いんぐれすについては、支援金の交付を受けないで事業構築を進める。

5 担い手創出プロジェクト支援本部（プロジェクト継続審査）

- (1) 日時 平成 27 年 11 月 25 日（水） 9 時～12 時
- (2) 会場 地域振興会議室
- (3) 議題 支援プロジェクトの継続審査、その他事業進捗報告等

6 第 2 クール支援（12 月～3 月）

(1) 支援プロジェクト

- ①ぶんきょう・いんぐれす【実施団体：ぶんきょう・いんぐれす】
- ②まちのキャッチフレーズ、創って使い倒してずっとつながるプロジェクト【実施団体：文京かるた隊】
- ③「ようこそサカミチ in 文京 2023」（減災連携ステイクホルダーミーティングのモデル化とサカミチ観光開発事業）【実施団体：本郷いきぬき工房】

(2) 支援内容

- ・事業構築実施プロセス支援（定例ミーティング、メンターミーティング等）
 - ・ステークホルダー拡充の機会づくり支援（社会起業フェスタへの参加）
 - ・支援金の交付
継続力向上支援金（上限 20 万円） ぶんきょう・いんぐれす、文京かるた隊、
本郷いきぬき工房
- ※NPO 法人 ArrowArrow については、団体から支援を受けない旨の申出により、第 1 クールでプロジェクト支援終了

職員研修（協働推進関係）

1 新たな公共の担い手との協働推進研修

- (1) 実施日 平成 27 年 9 月 25 日（金） 9 時～12 時
- (2) 対象者 全職員
- (3) 参加者 45 人
- (4) 内容
 - ①地域活動の現状や取組事例などについての講演
 - ②ワールドカフェ及びファシリテーションの体験

2 新任研修「協働」

- (1) 実施日 ①平成 27 年 6 月 3 日（水） 16 時 5 分～16 時 55 分
②平成 27 年 11 月 17 日（火） 9 時～12 時
③平成 27 年 11 月 17 日（火） 14 時～17 時
※②または③については、いずれかを受講する。
- (2) 対象者 新任職員
- (3) 参加者 ①68 人 ②30 人 ③35 人
- (4) 内容
 - ①協働や新たな公共プロジェクトについての講義
 - ②・③グループワークにより、協働の必要性や基礎的な知識を学ぶ。

3 NPO等地域団体派遣研修

- (1) 実施日 合同研修会 平成 27 年 6 月 10 日（水） 14 時 15 分～17 時
地域活動への参加 平成 27 年 7 月 5 日（日）～平成 28 年 1 月 16 日（土）
- (2) 対象者 入区 3 年目の職員
- (3) 参加者 65 人（実施中）
- (4) 内容
 - ①合同研修会
 - ・協働や新たな公共プロジェクトについての講義
 - ・参加する地域活動についての説明
 - ②地域活動への参加
派遣先（非営利組織ウフル、NPO法人エコ・シビルエンジニアリング研究会、
NPO法人竹箒の会、NPO法人街 ing 本郷、NPO法人夢織工房）

4 協働研修（基礎編）

- (1) 実施日 第1回 平成27年11月25日（水） 9時～17時
第2回 平成27年11月26日（木） 9時～17時
※第1回または第2回のいずれかを受講する。
- (2) 対象者 入区5年目の職員
- (3) 参加者 47人
- (4) 内容 グループワークにより、NPOや事業者等と協働を進めるために必要な知識を学ぶ。

5 協働研修（応用編）

- (1) 実施日 平成27年10月22日（木）・23日（金）・11月6日（金）
8時55分～17時
- (2) 対象者 係長職昇任3年目の職員
- (3) 参加者 15人
- (4) 内容 地域社会の課題を受講者一人ひとりが見出し、課題を解決するための事業提案を行う。